



「遺愛の肖像」

亡くなる前年の春、東京の逸見家で撮影されました。正造はこの写真が気に入り、最後の病床でも焼き増しを求め、周囲の人びとに贈ったと伝えられています。

郷土の偉人
 田中正造翁
 没後百年

今年は、田中正造翁が亡くなってから100年となる節目の年です。正造翁は、公害の原点とされる足尾鉍毒問題の解決にその生涯をかけて取り組んだ「環境問題の先駆者」であり、また、被害民の人権を命をかけて守ろうとした「人権擁護の先駆者」として知られる「郷土の偉人」です。

市では、関係団体などと協力して正造翁の偉業を広く顕彰し、永く後世に伝えるため、さまざまな事業に取り組んでいます。



イメージキャラクター
 しょうぞう (SHOZO) くん